

節分を過ぎると「立春」春はそこまできています♪1月の中頃は暖かくて、春が来たように思える ほどでしたね。小さい頃に黒森歌舞伎の頃が一番寒いと聞いたことがあります。 暖かい春が待ちどおしいですね☆



県内でもじわじわと広がってきているようで、警報が出ているようです。 腕や足の節々が痛かったりするようですが、予防接種をしているとあまり熱が 上がっている期間も少なく、いつもの風邪と似たような症状のようです(A型) 耳にタコですが、外から戻ったらまず『**手洗い・うがい**』です!!

特に流行している時は、なるべく外出を避ける方が良いかもしれませんね。 いっぱい栄養をとって、ウイルスを寄せつけないようにしましょう!









集会の時に、だし汁がどんな味なのか(昆 布・かつお節) 飲み比べをしました。今年は給 食当番をしながら食べながら、四色(赤・黄・ 緑・白) の色のどこに食材が属しているか知ろ う!と子ども達が覚えてきました。

野菜(緑)や肉・魚(赤)などは、だいたい 何色に属しているか解ってきていますが、意外 に重要な『旨味』である【だし】。それを知っ てもらおうと、試みました。旨味は世界的にも 見直されて取り入れられているようです★ ちなみに、かつおだしが人気でした♪



28



節分には豆をまきますが、中国から伝わってきた事のようです。豆は「魔滅(まめ)」に通じ無病息災を祈る意味があり、 昔、京都の鞍馬に鬼が出た時に毘沙門天のお告げによって、大豆を鬼の目に投げつけたところ退治できたという話が残って おり、「魔の目(魔目=まめ)」に投げつけて「魔を滅する(魔滅=まめ)に通じるということです。 生の豆を使うと拾い忘 れた豆から芽が出てしまうと縁起が悪いことから「炒る」は「射る」に通じ、炒ることで鬼を封じ込めるという意味があり、 最後に豆を食べてしまうことで鬼を退治したということになるそうです。



- ◆献立表の☆印は完全給食の日です。ごはんはいりませんが、箸は必要です。※印は手作りおやつです。 ○印はカミカミデーです。噛む音や食感を楽しみながら食べます。
- ◆ 3 (火) お楽しみ献立です。今回は調理が節分にちなんだメニューを考えました。
- ◆18(水)一日入園です。新しく入るお友達と一緒にカレーを食べます。
- ◆26 (木) 2月生まれのお誕生会です。みんなで大きくなったことをお祝いします☆ 星組さんが(おにぎりを作って)屋台やさんになってくれますよ。

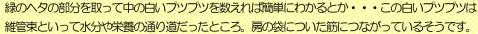








「こたつでみかん」といえば、日本の冬の風物詩ともいえるほど、わたしたちの生活に根づいた果物です。日本では 25種類以上の柑橘類が栽培されているそうです。柑橘類にはビタミンCやカリウム、クエン酸などが多く含まれています。 熱に弱いビタミンCも、柑橘類だと生で食べられて効果的に摂取できるため、冬の体調管理にはおすすめの 果物といえますね。 ここで、みかんの雑話をひとつ。皮をむかずに中身の数を当てる方法。



ポークカレー バナナ 牛乳



麦茶 菓子

F:386

P:14.2